



ハートをつくる建設業へ  
—コミュニティで育む豊かな心と暮らし—

### 角屋工業株式会社

沼田市



- ▶ 代表者: 飯島 千明
- ▶ 設立年月日: 1968年4月
- ▶ 資本金: 3,000万円
- ▶ 従業員数: 26人
- ▶ 住所: 沼田市栄町100-1
- ▶ TEL: 0278-23-5321
- ▶ Mail: info@kadoya-kogyo.com
- ▶ URL: https://kadoya-kogyo.com

当社HPへは  
こちらから→



#### 企業紹介

沼田市を本社に、建築・土木・注文住宅を展開する創業90年の建設会社です。学校・保育園・病院・工場等の大型建築や、道路整備や河川災害等に対応した公共土木工事、趣味やライフスタイルをテーマにデザインする「ホビースタイル」という注文住宅を設計・施工しています。



#### 経緯・背景

少子高齢化、異常気象、働き方改革、withコロナ時代のニューノーマル社会等、今、世界が大きく変化しています。私たち建設業でも、若い技術者や技能工の減少による技術の承継危機や、近年大型化する台風や集中豪雨がもたらす災害への対応等、地域の守り手としての仕事にも影響がでています。

このような社会背景の下、当社では本社移転を機に、SDGsを経営の根幹に据え「ハートをつくる建設業へ」と経営理念をリメイク。持続性ある豊かな地域社会の実現を目指し、地域と共に歩むコミュニティ企業としてリスタートしました。

#### 具体的な取組

- 健康で長寿・安全で快適な省エネ注文住宅の提案「百年の家プロジェクト」**  
「住む人が健康で長生きする百年・機能や性能も長期維持され家が長持ちする百年・家守として私たちが代々継承しその家を守り続ける百年」を目指して命名された家づくりプロジェクトです。  
・地中熱を利用し熱損失も大幅に削減し、冷暖房費用も家計に優しい省エネルギーな24時間換気システム  
・排気口を床面につくり、赤ちゃんのはいはいゾーンやトイレやクローゼット内の空気もクリーンに  
・家の中の温度差を抑え、どこにいても快適性を保ち、ヒートショックゼロ社会を目指しています  
・オンリーワンのライフスタイルをデザイン、ライフスタイルの変化に合わせた暮らし方提案「ホビースタイル」
- 本社屋「KADOYAコミュニティ」を地域のコミュニティとして活用・提供**  
・カフェスペース(地域の人たちのコミュニケーションや心の交流スペース)  
・多目的ホール(地域のスポーツグループ、文化活動グループ、勉強会グループ等への活動場所提供。また、災害時の近隣住民の一時避難スペースとして利用)  
・相談ルーム(様々な暮らし相談や事業相談から、個人的なお悩みまで相談によってあげられるルームへ)
- 老若男女、全ての人がいキイキと働く意欲にあふれた明るい就業環境**  
・無機質な事務所ではなく、心地よいインテリアでデザインされた新しいオフィス  
・産休育休後、職場復帰しやすいようキッズルームを常設。おむつ替えや車椅子でも使いやすい多目的トイレも設置  
・受動喫煙防止法に対応した屋外閉鎖型喫煙ブースを設置し、完全な分煙対策  
・社員の健康を考えたオフィス家具の導入やリサイクル素材から生まれた新しい作業服の採用  
・労働衛生コンサルタントを衛生管理者として任命し、専門的な見地から労働者の安全衛生水準向上のため、事業所の診断・指導や社員との個人面談を通じた健康相談会も設置



#### 成果・効果

- ・お客様の意識が『家=生き方(ライフスタイル)』に変わりつつあり、様々な相談に応じられるようになりました。
- ・地域には開かれたスペース「コミュニティ」が必要であることを認識し、「つながり」を感じられるようになりました。
- ・環境意識や社会課題について、お客様の意識も高まっていくのが感じられ、活動に賛同していただけました。
- ・社員の健康意識が高まり、面談により各自が設定した健康目標の達成が多くされました。
- ・SDGsを理解し、その実践の一翼を担っているという自負が社員の働く意欲へとつながっています。
- ・社員自らの環境、仕事への取り組み方、社会課題への意識が高まっています。



#### 当社にとってのSDGsと、その展望

地域の人々が安心して暮らせる社会をつくるために住環境の整備やまちづくり、インフラ構築、省エネ、防災、環境保護等を事業としているので、事業の理念そのものがSDGsと直結していると考えます。

SDGsへの取組は、経営方針や日常業務を見直すきっかけとなっており、継続的な事業戦略、企業イメージの向上、新規事業の創出等につながっていくと考えています。

